

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 国際拠点港湾 広島港 大黄地区 港湾改修事業に伴う防波堤設計業務委託

事業名 または 工事名 国際拠点港湾 広島港 大黄地区 港湾改修事業

調査目的及び調査対象 港湾 構造物基礎

ボーリング名 R2-4		調査位置 広島県広島市南区似島町大黄地区		北緯 34° 18' 18.72"	
発注機関 広島県広島港湾振興事務所			調査期間 2020年 11月 12日 ~ 2020年 11月 13日		東経 132° 26' 18.40"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア確定者
ボーリング責任者		試錐機 D1-B48		ポンプ BG-3B	
孔口標高 T.P. -1.79m		角 度	方位	地盤勾配	使用機種
総削孔長 8.00m		180° 上下 0°	北 0° 270°西 90°東 180°南	水平0° 鉛直 90° 0°	エンジン NFD-13K

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取	室内位置試験	削孔月日
												深度-N値図								
	-2.39	0.60	シルト質砂	砂質シルト	黄灰	rd1				中～粗砂主体、含水多、貝殻片を多く混入。シルト分不均質である。		1.15	1	1	1	1.15	P-1	⊖	土粒子の密度試験上の含水比試験上の相対試験	11 12
1	-3.69	1.40	シルト		灰	rc1			細砂を混入するシルト。φ2~5mmの垂角礫を少量混入。部分的に粗粒分多くシルト質砂状となる。		1.58	1	0	0	1.58	P-2	⊖	土粒子の密度試験上の含水比試験上の相対試験		
2	-4.39	2.60	凝混リシルト質砂		淡灰	緩い ~中位			粘性が強く、均質なシルト。腐植物を少量混入。		2.55	2	2	2	2.55	P-3	⊖		土粒子の密度試験上の含水比試験上の相対試験	
3	-7.04	5.30	強風化花崗岩		褐と淡褐灰				中～粗砂主体、含水中。φ2~20mmの垂角礫を混入。深度に従い、中礫の分布量多くなる。貝殻片を混入するが、深度に従い少量となる。		3.10	3	3	3	3.10					
4												3.45	3	3	3	3.45				
5												4.45	5	9	17	31				
6												5.45	20	27	3	50	210			
7												6.15	25	25	50	180				
8												7.33	23	27	50	190				
	-9.79	8.00										8.10	23	27	50	190				11 13